



CRC 通信

Mental-Health Sogo Kenkyujo Monthly Express

SCHEDULE
Nov 2009

2009 年 12 月の教室案内



心理学教室 ⑪ <研究所>	12 月 4 日 (金) 10:00~12:00
心理学教室 ②③ <研究所>	12 月 19 日 (土) 10:00~12:00
心理学教室 ②⑨ <研究所>	12 月 5 日 (土) 17:00~19:00
心理学教室 ③⑤ <研究所>	12 月 4 日 (金) 13:00~15:00
初級カウンセラー養成講座 11<研究所>	12 月 5 日 (土) 10:00~16:00
中級カウンセラー養成講座 10<研究所>	12 月 12 日 (土) 13:00~16:00
上級カウンセラー養成講座 9<研究所>	12 月 26 日 (土) 13:00~16:00
S G E 講座 (初級) ⑨ <研究所>	12 月 19 日 (土) 13:00~16:00
交流分析講座 (中級) ⑨ <研究所>	12 月 25 日 (金) 10:00~12:00
交流分析講座 (初級) ⑩ <研究所>	12 月 26 日 (土) 10:00~12:00
アサーション講座 ⑩ <研究所>	12 月 12 日 (土) 10:00~12:00
心と体のスキルアップセミナー	12 月 27 日 (日) 10:00~15:00

★印は日程に変更があった講座についています。お確かめの上受講してください。

～ オープン講座 ～

どなたでも参加できる講座です

前橋・生活心理学講座 <研究所> 12 月 25 日 (金) 13:30~15:00

① お知らせ Information

1. 湯澤所長の講演情報

- ・10 月 2 日に群馬県の川場中学校(川場村)で湯澤所長の講演がありました。
「思春期講座」参加者：役職員、教員、PTA、他



(研修会の様子)

・各種講演、セミナー、研修会等ご希望がありましたら、お気軽に事務局までお申し付けください。

悪くない時間をすごしているなア 山元章光さん (その2)

一例を申し上げます。現在放映・上映されている戦国時代・大河ドラマにしても、オタクの人たちは、かなり以前から日本のこの時代の主人公達を自身の作品に取り上げたり、古跡を訪ねたりしていました。それが大きく、広く盛り上がりを見せると、大人社会はあたかも自分が考えたオリジナル作品のように提示し始めたのです。確かに「オタクの人たちのブームになっている」とは言いにくいかもしれませんが、が、何かしっくりしません。

もう一つ気になったのが「しがらみ」。個人を取り巻く状況の中で様々な「しがらみ」があります。日本の社会は個人として生きていくのがとても難しい社会だと思います。力のない人が所属することによって、その人達を補償し、支えあっているのが、この「しがらみ」だとも思い至ります。「しがらみ」の中にいる人たちは、本音と建前を上手く使っている処世術に長けた人ともいえます。その中で「そうじゃないと思う」とか「違うと思います」という発言をするのは大変勇気がいることです。帰ってくる答えは多分「変わっているんだ」「おかしいんじゃないか」というレッテルを貼られることでしょう。「しがらみ」はある種の時流とも言えます。世の中には、子の時流に乗るのがとても上手な人と、「何となく違うんじゃないだろうか」とそこから距離をとり遠ざかっていく人がいます。後者の人の中で、強い人は個人的な意志を通して自分のやりたいことを立てていきますが、弱い人は場合は悲惨です。「ひきこもり」になったり「いじめ」にあったり、社会に戻るのに困難になって来ます。



これからの日本は、今騒がれている格差社会よりも、もっと深刻な問題に突き当たるのではないのでしょうか？それは、世代的にはより若い層に問題の深刻さが増していき、決して経済的な方策や法制化では何の解決も得られないということが、大きな口を開けて人間そのものを飲み込もうとしているからです。学生時代、僕は高倉健の任侠映画が大好きでした。それは、「しがらみ」を断ち切るために一人の男が我慢の限界を切ります。非常にゲバチックであるが故に我慢に我慢を重ねた結果、一気にそのエネルギーを怒涛のように吹き上げます。あたかもストレスに押しつぶされようとした時に、吹き出される破天荒な力のようです。

少し前に「任侠ヘルパー」というテレビ・ドラマを見ました。その最終回、ドラマの展開場所となった介護施設から、役人の命令で患者を連れ去ろうと官憲が押し寄せます。そこで働いていた極道の数人は、無理を承知で官憲と衝突します。凄まじい闘争シーンを見ながら何故か涙が流れました。「しがらみ」を断ち切る時、人は悲しい現実に向けるのではなく、自身の非力を顧みず一気に突き進んで行くのかもしれない。

ともかく、たくさんのことを考えさせてくれた『なるほどの対話』でした。僕も「ひきこもり」になるような要素は多分にはありますが、「こんなに長い休暇、減多にあることじゃない。ありがたく甘えることにしよう」と思い始めて、気が楽になりました。必ず戻れる、必ず戻ると……日々祈りながら、和やかに暮らしています。「結構、悪くない時間を過ごしているなア」などと思いながら…



ー 一 不明な点がございましたら、お気軽にお問合わせ下さい ー

↓↓各種セミナー・講演依頼・心理相談・心理カウンセリングご予約等随時受け付け中↓↓

メンタルヘルス総合研究所

371-0804 群馬県前橋市六供町 1152-2 TEL 027-265-5675 FAX 027-265-5542

Mail: info@mental-life.jp

H P: www.mental-life.jp

QRコード対応の携帯電話でこのコードを写すと、メール作成画面になります。詳しくは、お使いの携帯電話端末の説明書をご覧ください。

